

令和8年度 建設DX関連 研修実施予定

2026/7/30

No.	開催者 ※共同等であれば、主催者と 協力者を記載。	講習会事業名	対象者			参加人数	開催場所	備考	開催予定														
			発注者	受注者	学生				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
1	山形県(主催) 山形県建設業協会(主催)	建設DX推進事業 もっとはじめの一步体験会		○		94名	県内8箇所 (鶴岡、酒田、新庄、村山、寒河江、長井、山形、米沢)	ICT活用工事現場担当者向け 県の施策・取組み説明、自動追尾型TSを使った計測手法を体験			5月26日 ~29日												
2	EE東北実行委員会 ※建設事業に係る国及び公共団体等の機関、社団法人等	EE東北	○	○	○	16,700名	夢メッセみやぎ (宮城県仙台市)	建設産業関係者(受発注者、学生等)を対象とした、建設事業に係わる新材料・新工法その他、時代のニーズに対応し開発された新技術の展示			6月3日,4日												
3	山形県(単独)	3次元CAD操作研修	○			各回30名	最上総合支庁 西村山地域振興局 置賜総合支庁 庄内総合支庁	BIM／CIM活用業務の推進を図るため、3次元CADの初歩的な操作方法を習得するための研修					8月4日、5日		10月21日、22日								
4	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(インフラDX) (多賀城開催)年10回開催	○			10名	東北技術事務所内 インフラDXセンター (宮城県多賀城市)	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験							6月中旬~12月上旬								
5	山形県(共催) 山形県建設業協会(共催) 山形県測量設計業協会(共催)	スキルアッププログラム 建設DX研修	○	○		調整中	県内4ブロック 座学:総合支庁講堂等 現場:建設工事現場等	杭ナビをはじめとするICT機器の活用方法の紹介 (実際の工事での活用例を紹介)							調整中								
6	山形県(共催) 山形県建設業協会(共催) 建設業労働災害防止協会山形県支部(共催)	建設DX推進事業 AR・小規模ICT建機体験会		○		約30名	建設業技能安全センター (寒河江市白岩)	現場担当者向け AR、チルトローテータ、2次元マシンガイダンス建機を使った体験						9月3日、4日									
7	山形県(単独)	建設DX推進事業 ICT活用工事に関するセミナー	○	○		約50名	山形県建設会館 (山形市あさひ町)	経営者向けに開催												2月上旬			
8	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	新技術体験学習会			○	7名	県立産業技術短期大学校	山形河川国道事務所、建設業協会と協力し、DX体験を含む建設業界のPR											2月上旬				
9	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(インフラDX) (山形県開催)	○	○		20名	山形県建設会館 (山形市あさひ町)	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験							10月20日								
10	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	中学生のための出前授業			○	128名	最上町立最上中学校	建設業協会と協力し、DX体験を含む建設業界のPR				7月10日											
11	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(ICT・UAV)	○	○		約50名	座学:山形県建設会館 現場:馬見ヶ崎川河川改修工事 現場(山形市長町)	座学は概論から計測手法別解説まで幅広く、現地はICT施工の体験や3次元データを用いた各種ツールの体験等							10月6日、7日								
12	山形県(単独)	建設DX推進事業 ICT活用工事に関する講習会		○		約50名	山形県建設会館 (山形市あさひ町)	ICT活用工事経験済み現場担当者向け ICT活用工事の実務に関する理解を深めるための講習会 (R7:実際どうなの?ICT活用工事)											1月下旬				